

## 北州市議会連絡協議会

10月12日に、能代市、鹿角市、大館市、北秋田市の県北4市の議会で構成している秋田県北州市議会連絡協議会が北秋田市（出席者数65名）で開催され、当市議会からは、15名の議員が出席しました。

協議会では、各市から提出された8つの案件について協議が行われました。能代市議会からは、リサイクルポート能代港を活用した地域振興、「風の松原」等松林保全のための松くい虫対策、高速交通体系の整備促進についてを提案し全会一致で承認され、またそのほかの5つの案件についても全会一致で承認されました。

これら案件については、今後、地元選出国会議員へ要望していきます。

### 「議会を傍聴しませんか」

12月定例会の予定は左の表に掲載しております。どなたでも傍聴できますのでお気軽においでください。備え付けの「傍聴者名簿」に住所・氏名を記入して、傍聴席へお入りください。

## 12月定例会の予定

- 11月30日……………開会・提案説明
- 12月5～6日…一般質問
- 7日……………一般質問・議案の質疑
- 8～9日………常任委員会
- 12日……………特別委員会
- 16日……………議決・閉会

会議の日程及び開議時刻（午前10時）は変更する場合がありますので、議事事務局までお問い合わせください。

## 請願陳情の議決結果

### 採 択

◆ 地方財政の充実・強化を求める意見書提出について

◆ 「義務教育費国庫負担制度の堅持及び国庫負担2分の1還元」を求める意見書提出について

◆ 30人以下学級実現を求める意見書提出について

◆ 漁業用軽油にかかる軽油引取税の免税措置に関する意見書提出について

◆ ポリオ不活化ワクチンの早急な導入等に関する意見書提出について

◆ 学校給食に地場産野菜活用の一層の向上を求めることについて

◆ 米の先物取引試験上場の中止を求める意見書提出について

### 取り下げ

◆ 「交通基本法」の理念に基づく公共交通機関への支援を含む総合的な交通体系の構築を求める意見書提出について  
（6月定例会において継続審査）

### 《意見書の提出》

◆ 今定例会では、7件の意見書を可決し、関係行政庁へ提出しました。

◆ 地方財政の充実・強化を求める意見書

◆ 義務教育費国庫負担制度の堅持及び国庫負担率2分の1還元を求める意見書

◆ 30人以下学級実現を求める意見書  
◆ ポリオ不活化ワクチンの早急な導入等を求める意見書

◆ 漁業用軽油にかかる軽油引取税の免税措置に関する意見書

◆ 米の先物取引試験上場の中止を求める意見書

◆ 日本海沿岸東北自動車道二ツ井白神インターチェンジ、あきた北空港インターチェンジ（仮称）間の早期事業化等を求める意見書

◆ 12月定例会の請願陳情の提出は、開会日（11月30日）の午前10時までとなっております。

## 議長の交際費を公開します

### 《7月分》

○あきぎん会歓迎会 …………… 5,000円

### 《8月分》

- 能代山本医療福祉総合エリア納涼福祉祭 … 5,000円
- 衆議院議員亡母香典 …………… 10,000円
- 社団法人能代青年会議所創立60周年記念式典・記念祝賀会 …………… 5,000円
- 能代宇宙イベント懇親会 …………… 5,000円
- 全国高等学校野球選手権大会出場報告会 … 4,000円

### 《9月分》

○市議会議員亡父香典・盛花代 …………… 30,000円

※詳しくは第1庁舎の行政情報コーナーで閲覧できます。

## 編集後記

秋も深まる中、早いもので議会だよりも本年最後の発行となりました。本年は東日本大震災や、なでしこジャパン、能代商業野球部の活躍など、決して忘れられない1年となりました。

そうした中で、庁舎整備の議論も佳境を迎えています。現議場の存続も含め、市民の皆様からもどんどん意見を出していただければと思っております。

ある歴史家が「歴史を振り返ると、国家が苦境に立たされた時代こそ、もっとも実り多い時代だった。それを乗り越えて初めて、国家はさらなる高みに達するからである。」と述べております。来る年はオリンピック、アメリカ大統領選挙など、また激動の年になりそうです。今年もあと2カ月となりますが、皆様方にとって実りのある新しい年であることを、心より御祈念いたします。



## 議会だより編集委員会

委員 長	穴山 和雄
副委員 長	菊地 時子
委員	信太 和子
渡辺 優子	
針金 勝彦	
島 貞一郎	
安岡 明雄	